

アニメーション

文部省選定・教育映画祭最優秀作品賞

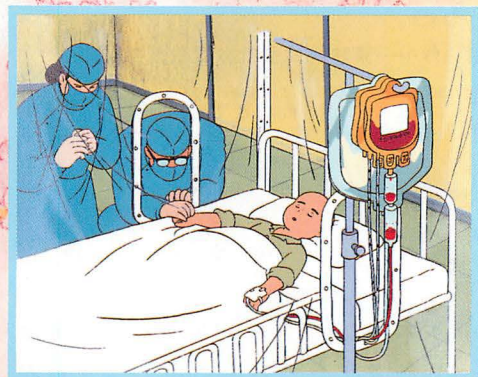
がんばれ ゆういち!
がんばれ! ぼくのこつずい!!

金色のクジラ

原作・岸川悦子

(ひくまの出版)

白血病の小さな弟を はげます 兄のつとむ。
家族愛と友情の賛歌



上映時間 25分

16ミリ版 250,000円

ビデオ版 90,000円

価格は税別 (C # 4133)

上映

東映株式会社 教育映像営業部

〒104 東京都中央区京橋2-4-12 TEL.03-3274-5191 FAX.03-3273-7949

作品に寄せて

原作者・岸川悦子

「まってろよ！ ゆういち！ 今助けてやるからな」白血病の弟の命を救うために兄は自分の骨髄液を提供するために手術室に入っていきます。私は、

この切ないほどの兄弟愛に感動して「金色のクジラ」を書きました。この童話を通して私は、一人の愛と勇気が病気で苦しんでいる命をも救うのだと心から呼びかけたいのです。今度「金色のクジラ」を原作とした素敵なアニメができて命の輪がさらに広がることを嬉しく思います。

制作意図

白血病の弟のために、自分の骨髄をさし出したツトム君の、愛と勇気、家族愛と友情の物語をファンタスティックに謳いあげたいと思います。

あらすじ

小学校3年生のツトムは、いつも、カギっ子の健ちゃんをうらやましがっていたが、そのツトムにも、一日だけカギっ子になれる日がやってきた。お母さんがお友達のところに行くので、留守番をたのまれたからだ。

ツトムが「ボクんち来る子、この指と～まれ！」と人差し指を上げると、沢山のクラスの友達がツトムの指をつかんだ。

ツトムは、うれしきでワクワクしながら家に走って帰ると、玄関先に、幼稚園回りの弟のユウイチが真っ青な顔で坐り込んでいた。ツトムは、急いでドアを開け、ユウイチを抱きかかえると、ユウイチの膝からクジラの絵が描かれたスケッチブックが滑り落ちた。

ツトムが、苦しがるユウイチにオロオロしているのと、やって来たクラスの友達が「救急車を呼ぶのよ！」と、119番を回した。ツトムは、お母さんに置き手紙をしてユウイチと一緒に救急車に乗って病院に向かった。

夕方になって、お母さんが来てくれたが、ユウイチはそのまま入院することになって、次の日から、ツトムは本当のカギっ子になってしまった。お母さんが、毎日のようにユウイチの病院にでかけて行くからだ。ユウイチの病気が思ったより悪い病気らしいのだ。

単身赴任でアメリカに行っていたお父さんも帰ってきた。それにユウイチも一週間だけ仮退院できることになったので、ツトムは、ユウイチを喜ばせようと、友達に手伝ってもらい、二段ベッドをすてきな海賊船に仕立ててユウイチの帰りを待った…いつしか、ツトムは、金色

のクジラに乗ったユウイチの夢を見ていた…電話の音で夢から覚めたツトムは、ユウイチが急に具合が悪くなって退院出来なくなるとお母さんから知らされた。ツトムは「ひとりぼっちなんて、もういやだ！」と叫ぶと、貯金箱のお金をかき集めて、病院に向かった。だが、頭の毛の抜けたユウイチの姿に驚くのだった。

土曜日の夜。ツトムは、お父さんから男と見込んで頼みがあると言われ「ユウイチを助けるためには骨髄移植しかない。ユウイチに骨髄をやってくれ！」と手を出した。ツトムは、うなずいて、その手をかたく握り返した。

かくして、ツトムの骨髄を取る手術が始まった。麻酔の注射をされたツトムは「一…二…三…」と数を言いながら、夢の世界に入って、再び金色のクジラに乗ったユウイチと再会するのだった。

手術が無事に終って、ツトムが退院した日の夜。お父さんが病院からかりてきたビデオ・テープで、ツトムは自分の骨髄がユウイチの体に入っていくのを見て、ぞくぞくするような感動をおぼえた。

そして、ユウイチが無菌室を出る日がやってきた。看護婦さんにささえられたユウイチが「ありがとう、お兄ちゃん！」と、ツトムの胸にしがみつくのだった。

入学式。ツトムは、ユウイチの車椅子を押して、金色のクジラの背に乗って飛んだ。

制作……東映株式会社教育映画部

企画……布村 建 キャラクター……小林 一幸
小田 幸子 作画……服部 一郎
原作……岸川悦子 美術……門野真理子
脚 本 } ……矢吹公郎 撮影……白井久男
監 督 } …… 音 楽……渡辺博也

〈声の出演〉

つ と む……坂本千夏 お母さん……土井美加
ゆういち……大谷育江 お父さん……広中雅志

関東営業所 東京都中央区京橋2-4-12 〒104 ☎03-3272-5191
新潟出張所 新潟市東堀前通り六番町 〒951 ☎025-222-3091
関西営業所 大阪市北区曽根崎新地1-13-22 〒530 ☎06-345-9026
広島出張所 広島市中区国泰寺町1-5-31 〒730 ☎082-249-3930
高松出張所 高松市本町11-7 〒760 ☎0878-51-3766
中部営業所 名古屋市中区錦3-24-3 〒460 ☎052-971-0923
九州営業所 福岡市博多区博多駅中央街5-12 〒812 ☎092-473-8541
東北営業所 仙台市青葉区二日町13-26-305 〒980 ☎022-222-7613
北海道営業所 札幌市中央区南一条西7-4 〒060 ☎011-231-1439

●お買い上げは……

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101